



THE MAGIC  
OF ROTARY

ロータリーのマジック

2024-2025 年度国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー

会長 ステファニー-A.アーチック

\*\*\*\*\*

国際ロータリー第 2670 地区

ガバナー 夏見 良宏

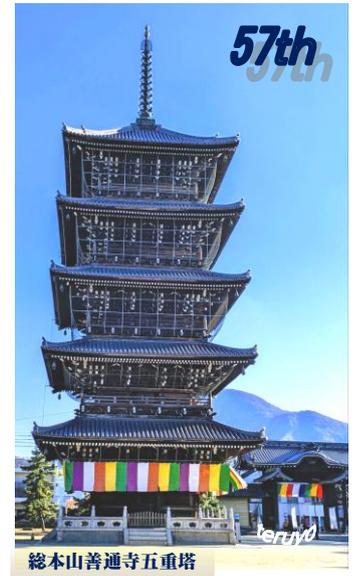
◆例会日 毎週水曜日 12:30~13:30  
◆例会場 香川県善通寺市文京町 3-3-3  
(事務所) 善通寺商工会議所 2F  
TEL(0877)62-7627 FAX (0877)62-7656  
E-mail zen-rc@downtown21.gr.jp  
WEB http://downtown21.gr.jp/zen-rc/

◆会 長  
田岡 直博

◆幹 事  
高畑 光宏



2024 - 2025 年度 クラブテーマ  
「奉仕の心を大切に」



総本山善通寺五重塔

### 幹事報告

到 来 誌 :くすくすニュース2月号

- \* IM 参加の方は、本日例会後、名札をお持ち帰り下さい。
- \* 受付にて確定申告用の領収証をお受け取り下さい。
- \* 2025-2026年度ロータリー手帳を注文される方は受付にて2月19日までに申し込みください。税込¥880-

### 出席報告

正会員39名 名誉会員1名

(2025/1/8 現在) (出席免除会員(b)9名(a)0名)

2/12(2735 例会) 会員数 39名 出席会員 19名(6名)

欠席会員 11名

1/29(2733 例会) 会員数 39名 出席会員 20名(7名)

<修正>

メイクアップ 3名

近藤敏幸、近藤芳洋、高木誠一君

1/29 出席者 30名 出席率 81.08%

ビジター 0名

### 今月の例会プログラム

- 2月 5日 客話 2670地区短期交換委員会  
副委員長 植條 敬介 様
- 2月12日 卓話 岩野会員(R 情報)
- 2月19日 IM報告 松本、浪花、、兼岡会員
- 2月26日 夜間例会 18:30~に変更 樹里庵  
(国際ロータリー創立記念)

### ニコニコBOX

□岩野健造君:卓話を終えて。健康管理を十分に

### お知らせ

### \*\*理事会報告\*\*

- 2月~3月第2例会プログラムについて
- 3/5 客話 山下紀子様 3/12 客話 塩田章仁様
- 3/19 職場訪問例会 自衛隊駐屯地
- 地区大会登録料について 香川大会のため全員登録となりました。二次会は個人にて
- 白川会員見舞いの件、クラブからの他、会員に周知し受け付ける。会長、幹事で見舞う
- その他 ・2/23(日)遍路道ウォーク10名登録



2025.2.10 朝空

2月23日は、ロータリー創立記念日・世界理解と平和の日

### 四つのテスト

(言行はこれに照らしてから)

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

## 卓 話

インフルエンザに要注意 !!

岩野 健造



「パンデミック」（世界的大流行）という言葉をご存知ですか。インフルエンザ、コロナウイルス感染症などはパンデミックを起こし易い呼吸器感染症で、20世紀以降ではスペイン風邪(1918年・世界で約5000万人死亡)、アジア風邪(1957・100万人死)、香港風邪(1968・75万人死)、SARS(2003・800人死)、新型インフルエンザ(2009・28万人死)、MARS(2012・500人死)、新型コロナウイルス感染症(2020・670万人死)があり多数の死亡者を出しています。巨大地震と同様に今後も繰り返されることが予想され注意が必要です。

【症状】一般の風邪に比べ、突然の高熱、のどの痛み、鼻水の他、悪寒、頭痛、関節痛、全身倦怠感等の全身症状が強く現れるのが特徴で抵抗力の弱い高齢者や幼小児は肺炎や脳症等の合併症により最悪の場合は死亡することがあります。

【感染経路】主は「咳」「くしゃみ」を介した飛沫感染ですが、人の手から手による接触感染の事もあります。

### 【予防の3原則】

(1) 免疫をつける〔予防接種〕：毎年A型インフルエンザは12月~1月に、B型は2月にピークを迎えます。ワクチン接種後効果発言までに2~4週間程度要しますので11月~12月上旬までに接種しましょう。善通寺市では10月1日~3月31日の期間中、65歳以上及び60~64歳で一定の疾患を持つ人は公費負担制度により自己負担額1000円で受け

られます。尚、ワクチンの効果持続期間は約5ヶ月です。

(2) 感染経路を断つ：人混み(外出)を避ける、マスク着用、外出後の手洗いとうがい、保温保湿に努める等の個人予防と共に3密(密閉・密集・密接)を避ける社会的な予防も重要です。

(3) 抵抗力をつける：十分な睡眠と休養、バランスの取れた食事、健康的な生活習慣に心がけましょう。

【診断】以前は臨床症状で診断していましたが、現在は鼻腔や咽頭から採取した分泌物を迅速検査キットを用いて診断します。約15分程でA型、B型のみならず、最近ではコロナウイルス感染の有無も同時に診断可能です。

【治療】以前は対症療法が中心でしたが、最近ではウイルスに直接作用する「抗インフルエンザ薬」を使用します。経口薬以外に吸入薬や点滴静注薬も開発され短期間での治療が可能になりました。

【出勤(出席)停止期間】学生は、学校保健安全法により発症後5日を経過しかつ解熱後2日を経過するまでと規定されています。社会人は、特に法律では規定されておらず学生に準じています。

以上、インフルエンザやコロナウイルス感染症はパンデミックを起こし易く、生命に危険を及ぼす可能性が高い呼吸器感染症です。感染が疑われる時は自己管理や適切な診断・治療を受けると共に他人への感染予防に努めることが重要です。

\* 頂いた原稿より記載しております



例会風景